

1. 指定管理者名	社会福祉法人 前畑育英会
2. 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 保育の実施に関すること（通常保育、延長保育、障がい児保育、一時保育事業） (2) 施設及び設備の維持管理に関すること

4. 採点表									
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	—	—				
			②利用人数	—	—				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況（仕様書内）		40	保育の内容・質等が期待以上：40～32点、保育の内容・質等が例年通り：31～24点、保育の内容・質等が例年よりやや劣る：23～19点、保育の内容・質等が例年より劣る：18～8点、保育の内容・質等が例年よりかなり劣る：7～0点	(1)保育の実地に関すること ①在籍76人うち、支援の必要とする子 18人【令和2年度 18人】 ②延長保育利用者(18時以降は10人程度) 年間延べ558人【令和2年度 618人】 ③土曜日保育利用者 年間延べ392人(3歳以上296人 3歳未満96人)【令和2年度 394人(3歳以上347人 3歳未満47人)】 ④一時預かり 1人、休日保育 1人【令和2年度 一時預かり 2人、休日保育 4人】 ⑤途中入所 1人、途中退所 3人 (2)保育内容に関すること ①分野別リーダーのもと、リーダーを中心とした保育の取り組み体制を作り、職員一体となった保育運営を実施 ②各行事に向けて、個の発達と育ちの確認及び見通しをもったゆとりある取組ができるよう見直しを図った ③クラス・年齢の枠を超えた異年齢集団による活動の取組(集団遊び・リズム遊び・お楽しみ会など)を実施 ④あさひっこ農園を活用した各年次による栽培の取り組み及び成長過程の観察や食育に繋げる指導の充実 ⑤新体力アッププランの作成及びその実践と修正(朝の体操・リズム遊び・園外活動など) (3)その他管理運営に関すること ①市役所子ども支援課の栄養士の指導管理のもと、給食を提供。また、アレルギー対応4人についても個別面談を行い、安全に安心して提供できるように努めている ②職員研修は、岐阜県保育士等研修会、特別支援コーディネーター研修会、東濃ブロック研修会に8人参加し職員の資質向上に努めた ③運営懇談会は、すべて書面開催であったが、実態を伝え指導上の参考意見を得るため、2月に期間を設定して個別で園見学を実施した ④苦情等の解決については、年度当初に窓口を保護者に周知。市への苦情は1件(コロナ関連の意識のズレ)あった ⑤防災計画を作成し、月1回の防災訓練と年6回の防犯訓練を実施。消防署立会 たんぼぼ班による指導を受けた ⑥園児の健康管理は、嘱託医師を設置し健康診断を年2回実施。また、毎月身体測定を行い園児の成長の様子を確認した ⑦年度当初に保育施設及び運営に関する事項について、保護者に対し説明し同意書の回収を行った ⑧保育士・調理員等の腸内細菌検査 月2回実施 (4)その他 ①保護者との連携 クラス懇談会と給食試食会は感染症拡大予防の為に中止。個別懇談年1回、相談は随時実施。保護者会主催のお手伝いは駐車場係のみ1回実施。園だよりにて園全体の様子を、クラスだよりによりクラスの様子を周知 ②保護者会との連携 行事に関わる全面協力(お化け大会・運動会・人形劇鑑賞)と駐車場に関わる整備と見守りを実施 ③保育体験の受入れ 中学校職場体験中止(北陵中2年2日間計画)、中学家庭科授業中止(北陵中3年クラス毎5日間計画)、大学生保育実習2名を受け入れ、後進の育成に努めた ④小学校との連携 子どもたちに小学校の様子を知らせ、就学に際し安心感と期待がもてるよう、小学校との情報交流を行った。就学時に子どもたちの様子を小学校から見に来てもらうとともに、情報提供をしてスムーズに学校に就学できるように努めた。園は、毎日保護者と顔を合わせることができるため、兄弟姉妹で通っている子についての情報などは、必要に応じて伝えた ⑤世代間交流 年4回計画していた養護老人ホーム多容荘には、玄関先で歌とリズムを披露したりプレゼントを渡し、喜んでいただいた ⑥地域との交流 明和幼稚園との交流会中止(年3回計画…リズム交流・リレー対抗・山探検交流など) ⑦児童センターの事業(未就園児と親や子どもスタッフ)の受入れ。園見学は実施したが、遊び場の提供・子育て相談会などは全てコロナの為に中止 ⑧園庭開放は、旭ヶ丘児童センターとタイアップし、利用していただく親さんの拡大を狙ったが全てコロナの為に中止	期待以上 37点	・低年齢児の受け入れは、年を通してほぼ定員一杯であり、支援を必要とする子も多い中、適正に保育を行なっている ・延長保育は、保護者の希望に応じて受け入れができるよう職員配置をしている ・分野別リーダーを定め体系化することにより、組織の強化を図り、保育の質の向上に努めている ・職員の質の向上のために積極的に研究会、研修会に参加している ・異年齢集団での活動や食育について積極的に取り組んでいる ・新型コロナウイルスの影響で地域交流等多くの園行事が中止となったが、適切に感染防止に取り組んでいる	37点
		(3)自主事業の企画・運営・実施		—	—				

2	施設管理状況 (30点)	(1)施設管理業務の実施状況 (15点)	①清掃	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (適正(普通):3点、一部不備あり:2~1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・保育室、調理室及トイレ等の施設清掃 日1回以上 ・ガラスの清掃 年3回 ・エアコンの清掃 フィルター月1回 業者1回 ・給食室の換気扇の清掃 年2回 業者1回 ・給食室グリストラップの清掃 月1回 業者年1回 ・植栽及び園庭の清掃管理(除草、枝払い) 除草は随時 ・施設周辺の清掃 随時(コバエ対応含む)	・机・椅子・床等の塩素消毒(毎日) ・玩具の消毒(毎日) ・トイレ・手洗い場の消毒(毎日複数回)	適正(普通) 3点	・適切に実施されている	15点
			②保守・点検			・備品の点検 年1回実施 ・遊具の点検 目視・触診 月1回以上実施 非破壊安全点検 年2回実施(業者) 定期保守点検 年2回実施(業者) ・砂場の砂補充 随時実施 ・法定点検業務 非常通報装置保守点検 巡回保守年2回実施 一般電気工作物保守管理 通常点検 月1回以上実施 精密点検 年1回以上実施(業者) 消防用設備等の保守点検 総合点検 年1回実施 機器点検 年1回実施		適正(普通) 3点	・適切に実施されている	
			③保安・警備			・設置された防犯カメラの稼働状況を毎日確認するとともに、常時監視を行っている ・職員駐車場は、旭ヶ丘駐車管理委員会から賃借、園児送迎用駐車場は公民館、行事等の駐車場は北栄消防団駐車場を利用している		適正(普通) 3点	・適切に実施されている	
			④小規模修繕			・市役所子ども支援課と随時相談しながら4件の修繕と取り換え。(遊戯室の本棚の背面固定・屋外物置の取り換え・牛乳保冷库の取り換え・調理器具コンビオープンの取り換え) ・落雷被害(PC・コピー機の取り換えと修繕)		適正(普通) 3点	・適切に実施されている	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・毎月園舎内外の安全点検を行っている ・必要に応じ市へ連絡、対応について協議している		適正(普通) 3点	・適切に実施されている	
			(2)その他管理業務の実施状況 (15点)			①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・ファイリングキャビネットで管理 ・文書の外部への持ち出しは一切禁止	
	②環境への配慮	・資源回収を年5回実施し、資源化に努めている ・ミカンやブルベリーの実のなる樹、常緑樹、花などを植栽している ・遮光シートやテントを活用し、熱中症対策として日陰の確保をしている ・コロナ感染防止のため、食事時 etc 必要に応じて、職員室の机上及び園児の机上に移動式パーテーションを設置している			期待以上 3点	・遮光シートで日陰を確保するなど工夫をして環境配慮に取り組んでいる				
	③バリアフリー	・門から園庭までやや勾配があり、園庭から教室には段差があるが、職員がフォローすることにより、車いすの出入りは可能である ・統合保育による保育を実施し、ハード面のフォローは職員で対応することとしている			適正(普通) 2点	・適切に実施されている				
	④備品管理	・備品台帳は市役所子ども支援課で保管 ・年1回の台帳整備、毎月1回の教材等棚卸を実地			適正(普通) 2点	・適切に実施されている				
	⑤個人情報保護	・個人情報は、施錠できるキャビネットに保管し、通常施錠、必要時に開錠 ・個人情報の破棄はシュレッター処理を徹底 ・プライバシーポリシー、個人情報保護法の遵守については、職員会や朝礼などで繰り返し周知			適正(普通) 2点	・適切に実施されている				
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・スポーツ振興センター 4件 ①お迎え時に駐車場で転倒した際、植込みの石に顔をぶつけ、唇を裂傷。園で消毒し、病院にて治療を受ける ②滑り台で滑り降り、振り返った際にバランスを崩し、ローラーに顔をぶつけ、口内外傷。洗浄止血して保護者に連絡し、歯科医を受診 ③友達とぶつかり、転倒した際、ベンチテーブルに顔をぶつけ、歯肉裂傷。保護者に連絡し、歯科医を受診 ④跳び箱に手をついた際、左母指を挫傷。腫れと痛みがあり、湿布をして保護者へ連絡し、病院を受診	事故なし・対応に不備なし 0点	・事故等の対応に不備なし	0点	
3	当該施設の経営状況 (0点)	①事業収支	—	—						

4	より良い施設運営 のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上：10～8点、適正（普通）：7～5点、不備あり：4～1点	・地域交流(地域文化祭に絵画を出展)を深め、オープンな園運営を目指す ・保護者会を連携して、保護者の意向や思いの把握に努める ・運営懇談会等の意見交換から把握したニーズについて、事業への反映を協議し対応する	期待以上 8点	・コロナ禍において多くの行事等が中止になったものの保護者と連携協力体制を築きながら、保護者ニーズの把握と事業への反映に努める姿勢が見られる	8点
			②苦情対応	5	期待以上：5点、適正（普通）：4点、不備あり：3～1点 ※苦情なしは5点とする	・第三者委員申し立てに至った苦情なし	苦情無し・期待以上 5点	・適切に実施されている	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント（15点）		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント（アピール）が期待以上：15～12点、適正（普通）：11～9点、普通未満～物足りない：8～0点	・園として、他機関との連携に努め、園を介在として保護者へつなぎ、保護者の同意を得るようにしている 小学校・市役所子ども支援課・保健センター・こども相談センターとの連携 子育て支援グループとの連携 中学生・小学生への声掛け(挨拶・注意喚起など) ・送迎時には、積極的に保護者に声をかけ、保護者がホッと一息できるよう心がけ、同時に子育てや、家庭での悩み等の相談に対応している ・家庭親支援では、個別に相談に応じ思いを聞き、少しでも前向きに子どもと関われるよう話し合いの場を作った ・駐車場の問題については、保護者会の協力のもと、公民館に迷惑をかけないように心掛け、繰り返し注意事項の徹底を図るとともに、園児への指導を繰り返し行い、園児の意識を変えるように努めた ・新型コロナウイルス感染症対策として、園内の消毒、子ども達の手洗い、保護者への対応、検温等による保育士の体調管理など適正に行うことができた	期待以上 14点	・子ども支援課や関係各機関、地域住民等と連携しながら、児童のみならず親支援の必要な家庭に対して、保育園外においてもきめ細かな支援をしている ・新型コロナウイルス感染症対策として、園内の消毒、子ども達の手洗い、保育士の体調管理など、適正に行っている	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする（遅れ・不備内容の程度により△1～△3点） 一部遅れ・不備あり(軽微)：△1、一部遅れ・不備あり(中程度)：△2、一部遅れ・不備あり(それ以下)：△3	・市から依頼された提出書類については、期日までに提出	遅れ・不備なし 減点なし	・適切に実施されている	0点	
		(2)市からの指示等への対応（報告書類の提出以外）等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする（対応等の内容により△1～△3点） 指示等なし・対応等が期待どおり：減点なし、対応等が期待以下(軽微)：△1、対応等が期待以下(中程度)：△2、対応等が期待以下(それ以下)：△3	・市からの指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	・適切に実施されている	0点	
合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計90点	極めて良好
								全体的な評価 ・分野別リーダーを配置し体系化することにより、組織の強化を図り、保育の質の維持向上に繋げている ・ひとり親家庭や支援の必要な家庭も多いが、保育園外における親支援まで、きめ細かな対応がなされている ・コロナ禍において、多くの行事等が中止・縮小となったものの、園独自の代替案を検討し、工夫して保育運営に取り組んでいる ・安心・安全な保育実施という面でも、園内消毒等感染防止策を適正に実施している	